

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭63-160594

⑤ Int. Cl.⁴

G 09 F 9/00
G 02 B 27/10
G 02 F 1/13
G 03 B 21/132

識別記号

3 6 0

庁内整理番号

D-6866-5C
8507-2H
A-7610-2H
8306-2H

⑬ 公開 昭和63年(1988)10月20日

審査請求 未請求 (全4頁)

⑭ 考案の名称 投写型液晶表示装置

⑯ 実 願 昭62-52427

⑰ 出 願 昭62(1987)4月7日

⑱ 考 案 者 小 椋 行 夫 東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式会社リコー内

⑲ 考 案 者 唐 沢 修 一 東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式会社リコー内

⑳ 出 願 人 株 式 会 社 リ コ ー 東京都大田区中馬込1丁目3番6号

㉑ 代 理 人 弁 理 士 柏 木 明

㉒ 実用新案登録請求の範囲

光源からの白色光を赤、緑、青の3種の色光に分光し、この分光された色光を各々別々に透過させる液晶表示板を設け、これらの液晶表示板を透過した色光を合成してスクリーン上に拡大投影する投写型液晶表示装置において、前記液晶表示板を透明な冷却容器内の冷却液に浸漬封入したことを特徴とする投写型液晶表示装置。

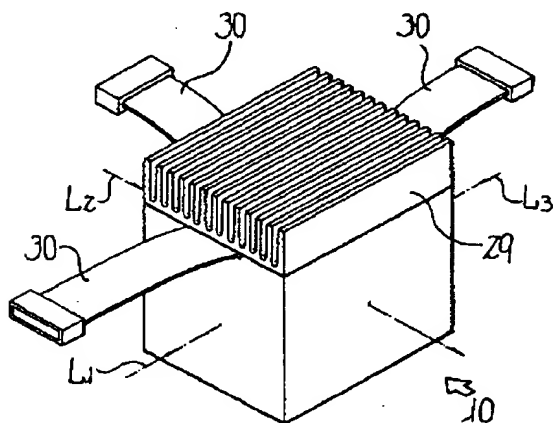
図面の簡単な説明

第1図は本考案の第一の実施例を示す縦断側面図、第2図はその冷却容器の斜視図、第3図はそ

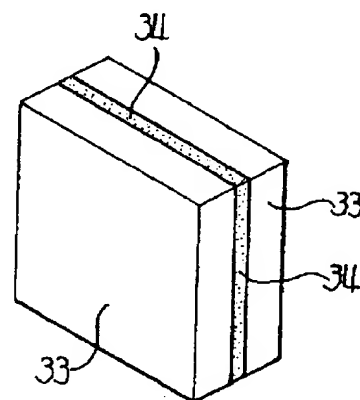
の一部を切り欠いた斜視図、第4図は第1図の偏光子および検光子をそれぞれガラスで封止した場合の斜視図、第5図はその一部を切り欠いた斜視図、第6図は本考案の第二の実施例を示す縦断側面図、第7図はその冷却容器の斜視図、第8図はその一部を切り欠いた斜視図、第9図はその他の実施例を示す簡略化された単板式の縦断側面図、第10図は従来例を示す側面図である。

1……光源、10……冷却容器、11、16、23……液晶表示板、31……冷却液。

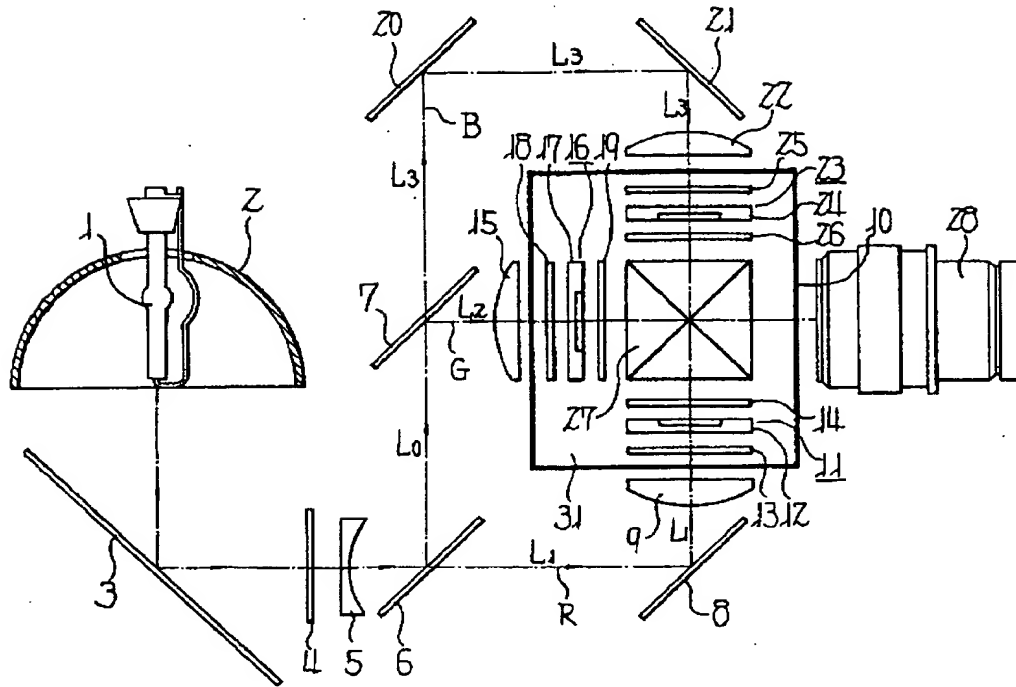
第2図



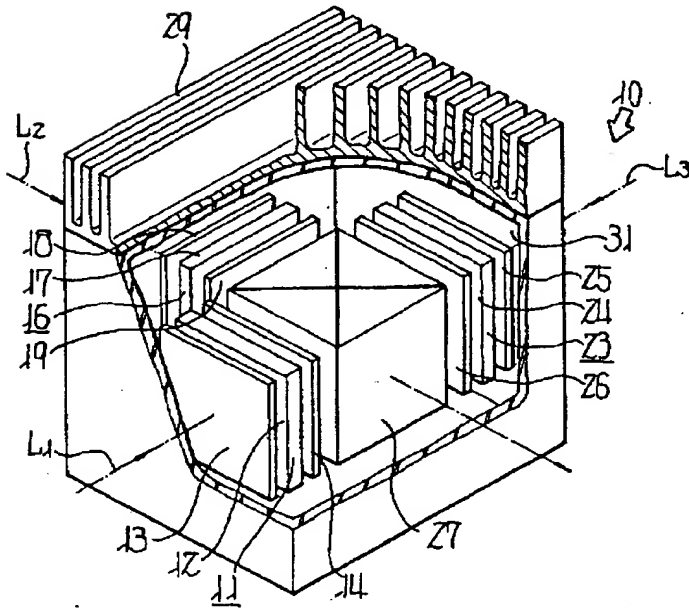
第4図



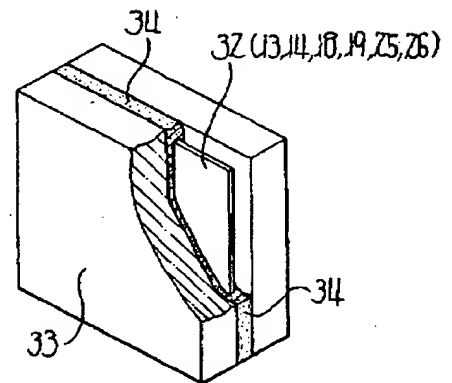
第 1 図



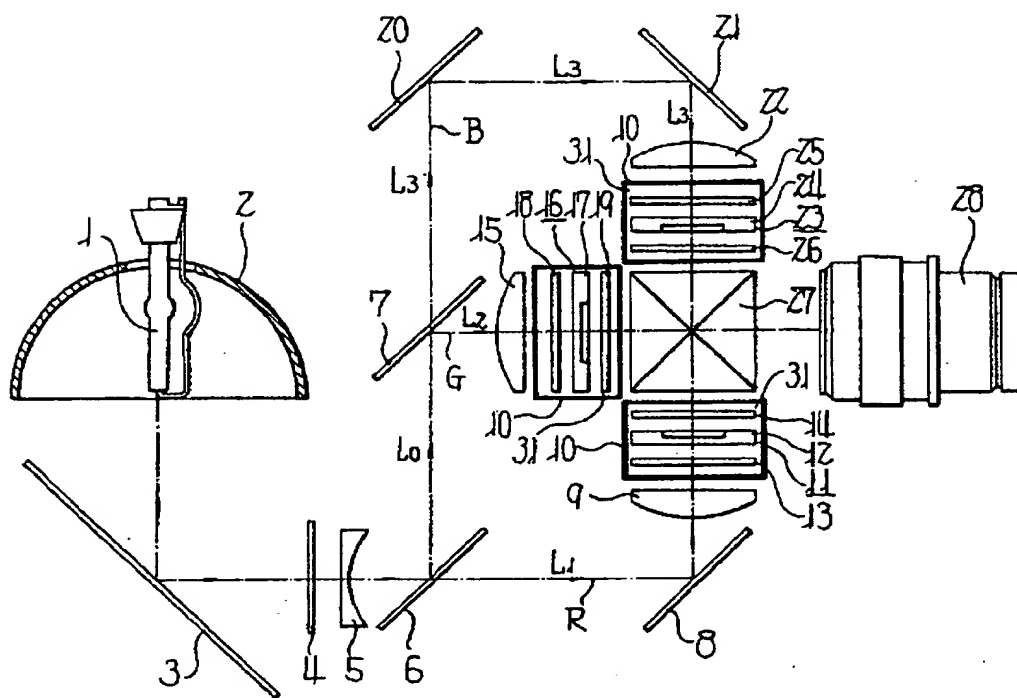
第 3 図



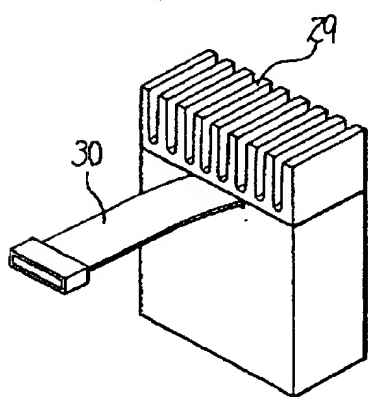
第 5 図



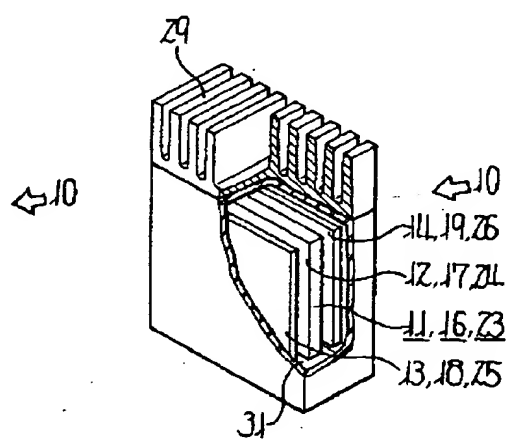
第 6 図



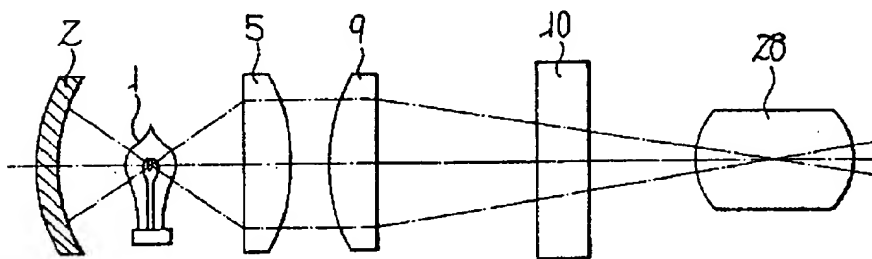
第 7 図



第 8 図



第 9 図



第 10 図

